

プレスリリース
報道関係者各位

2019年8月6日
フィルミネーション株式会社

フィルミネーション、映画監督の支援のため、日本の新たな監督の才能の発見と育成を行うPFFの賛助会員に参画

日本の映画を海外のSVOD（Subscription Video on Demand：定額制動画配信サービス）に販売するフィルミネーション株式会社（所在地：神奈川県横浜市、代表取締役：金丸洋明、以下フィルミネーション）は、一般社団法人PFF（所在地：東京都渋谷区、理事長：矢内廣（ぴあ株式会社代表取締役社長）、以下PFF）の賛助会員として参画することが決定しました。



これは、フィルミネーションのコンセプトの1つである「日本の映画監督を支援」と、「ぴあフィルムフェスティバル(PFF)」のテーマで

ある“映画の新しい才能の発見と育成”という理念が、合致したためです。

フィルミネーションは、日本映画にひかりを当てることをメインコンセプトに発足した、海外の配信事業者に日本映画販売するための専門商社です。

具体的には、映画を海外に販売することの他、日本の映画監督を支援すること、新しい映画に投資することで、このコンセプトを実現していきます。

そのために、映像コンテンツを必要としている海外のSVOD等に日本映画の映画やTV番組を紹介・販売し、それらの視聴者数を増やすことで日本映画界を盛り上げることをミッションとしています。

現在、日本映画の世界でのシェア率は、EUで約0.9%・アジアで約1.7%※1と非常に低い状況です。

フィルミネーションとしては、この現状を打開すべく、シェア率の低い日本映画を世界に発信してまいりたいと考えております。

特に、今回の参画を受けて、フィルミネーションは、すでに海外へPFFの映画作品を販売した実績がありますが、さらに多くの作品を海外に販売していきます。

そして、このことを通じて、若い監督たちの育成のお手伝いを少しでもさせていただき、日本映画のさらなる活性化へと繋がれば良いと考えています。

また、今後も、コンセプトや思いが合致する映画祭には、さまざまな形で、協力支援をしていく予定です。

[フィルミネーション株式会社 会社概要]



フィルミネーション株式会社は、日本映画にひかりをあてることをコンセプトに発足した、日本初の海外のSVODに映画販売のための専門商社です。日本の劇場で公開されず、販売されていないものを含め、日本のあらゆる映画を海外に販売することを目的としています。オンラインの登録システム「filmination」により、企業様だけでなく、個人の方の映画の販売も促進していきます。世界からみても多くの本数が制作されながら、世界ではほとんどみられていない日本の映画に活力を提供すべく、日々積極的なサービス開発に取り組んでいます。

会社名：フィルミネーション株式会社
代表者：金丸洋明
所在地：神奈川県横浜市
設立：2019年1月
お問い合わせ：<https://filmination.jp/ja/contact.html>

[PFF 会社概要]

- ・ 正式名称：一般社団法人PFF
- ・ 事業年度：2019年4月1日~2020年3月31日
- ・ 所在地：東京都渋谷区東1-2-20 渋谷ファーストタワー3F
- ・ 理事長：矢内廣（ぴあ株式会社代表取締役社長）
- ・ 事業内容：「PFF」活動の継承と、新たな活動への取り組み

※1 出典：外務省大臣官房文化交流・海外広報課:映画産業の海外展開に関する検討会議
https://www.kantei.go.jp/jp/singi/eiga_kaigaitenkai/dai4/siryou4.pdf